

令和元年度 リテールマーケティング（販売士）3級検定試験要項

主催 日本商工会議所・小城商工会議所

○試験実施日・受付期間

回数	施行期日	募集受付期間
第86回	7月11日（土）	5月11日～6月19日
第87回	令和3年2月17日（水）	12月14日～令和3年1月22日

○試験会場 小城商工会議所

○試験時間 午前9時30分開始 ※試験開始10分前までには会場入りして下さい。

○受験料 4,200円（税込み）
試験申込後の受験料は、試験施行中止以外は返金いたしません。

○申込方法 ①所定の申込書に必要事項を記入（本人自筆）し、受験料を添えて申込下さい。
※申込書はホームページからも入手できます。 <http://www.ogi-cci.or.jp/>
②締め切り後の受付および受験者の名義変更はいたしません。
③合格者（希望者）には合格章（バッジ）を実費（360円）で交付しますので申込時に申し出てください。
④申込受付時間は、月曜～金曜日 8:30～17:30 です。

○申込場所 小城商工会議所
〒845-0001 小城市小城町 253 番地 21 ゆめぷらっと小城 3F
Tel0952-73-4111

○当日の持ち物 ①受験票（試験日10日～1週間前までに送付します）
②身分証明書（顔写真の確認できるもの）
③筆記用具（HBまたはBの黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴムのみ）
④電卓等計算用具

○合格基準 5科目とも100点を満点とし、
（1）全科目の平均点が70点以上
（2）50点未満の科目がないこと
以上2つの条件を満たした場合、合格とします。



○合格発表 合格者の受験番号を小城商工会議所掲示板、またはホームページ
[\(http://www.ogi-cci.or.jp\)](http://www.ogi-cci.or.jp/) で発表します。
答案の公開は一切行いません。

○合格証書 合格者には全国共通の販売士認定証（カード型）・合格証書を授与します。交付は合格発表日の1ヶ月後から行います。

○合格者の取扱い 資格の有効期限は5年です。この有効期限は、別に定める講習会もしくは通信教育講座を受講すると更新されます。なお、更新の際には認定証が必要になります。

○試験科目及び内容

試験科目	制限時間
小売業の種類	100分
マーチャンダイジング	
ストアオペレーション	
マーケティング	
販売・経営管理	

○試験の一部免除 科目免除を申請される方は、申込時に販売士養成通信教育講座修了証明書等（コピー）を提出してください。

各地商工会議所が開催する「3級販売士養成講習会」または日商指定の通信教育機関（※）による「養成通信教育講座」を修了した方、公益財団法人全国商業高等学校協会（全商協会）主催の「商業経済検定試験」の所定の科目に合格した方は、直後2回の販売士3級検定試験において、筆記試験の一部の科目が免除されます。

(1) 「3級販売士養成講習会」または「養成通信教育講座」を修了した方「販売・経営管理」科目が免除されます。

試験時間は80分となります

ただし、3級販売士養成講習会の場合には予備試験に合格した方、養成通信教育講座の場合には全課程を履修しスクーリングを修了された方に限ります。

※日本商工会議所指定の通信教育機関：

一般社団法人 日本販売士協会 電話：03-3518-0191

一般社団法人 公開経営指導協会 電話：03-3542-0306

学校法人 産業能率大学 電話：03-5419-6085

一般社団法人 日本経営協会 電話：03-3403-6238

(2) 全国商業高等学校協会（全商協会）主催による「商業経済検定試験」に合格した方

下表のとおり筆記試験の一部の科目が免除されます。

パターン	全商協会商業経済検定合格科目	日商3級販売士免除科目
パターン1	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス基礎 ・マーケティング (2科目合格)	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング (1科目免除、試験時間は80分20分×4科目)
パターン2	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス基礎 ・マーケティング + <ul style="list-style-type: none"> (1) 経済活動と法 (2) ビジネス経済 A (3) ビジネス経済 B の3科目のうちいずれか1科目 (3科目合格) 	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング ・販売・経営管理 (2科目免除、試験時間は60分20分×3科目)

(注1) 2020年度に実施する第86回および第87回3級販売士検定試験において上記科目免除パターンを適用するためには、2020年2月2日(日)実施の第34回商業経済検定試験において1科目以上合格科目があることが必須になります。

(注2) 2020年2月2日(日)実施の第34回商業経済検定試験において1科目以上合格科目があれば、それ以前の回の当該試験の合格科目と合わせて、上記科目免除パターンを適用することができます。

○注意事項

1. 試験は筆記試験（「小売業の類型」「マーチャンドライジング」「ストアオペレーション」「マーケティング」「販売・経営管理」の5科目を一括して実施）を行います。
2. 受験時間を間違えないように注意してください。時間に遅れると受験できません。
3. 試験場では、すべて試験委員の指示に従ってください。指示に従わない者あるいは不正行為を行った者は、退場させることがあります。
4. 試験開始から30分間経過しないと退席は認めません。

5. 解答記入上の注意

次の注意事項に反した時は無効とします。

- ① マークシート（答案用紙）には、受験番号、生年月日、職業別分類、免除科目の各欄に、記入・マーク漏れがないように、必ず記入するとともに、該当する番号をマークしてください。
- ② マークシート（答案用紙）にマークする際は、**B** 又は、**HB** 鉛筆で所定の欄をはっきりと塗りつぶして下さい。（**B** 又は **HB** 以外の硬さの鉛筆、ボールペン、万年筆等を使用した場合無効となります。）
- ③ 答えを書き直す場合は、訂正する答えを消し残しのないよう消しゴムで消して新しい答えをマークし直して下さい。
- ④ 答えをすべて同一記号（数字）の選択した場合は、無効とします。例えばすべて1あるいは2、または1・2・3…などと順に選択した場合等は無効となります。
- ⑤ 同一の問題について複数の答えを選択した場合は、無効となります。
- ⑥ 免除科目のある方は、免除科目には解答しないでください。免除科目を解答した場合は、採点対象となり、その科目の免除措置は適用されませんので注意してください。

